

奄美市WorkStyle Lab整備事業概要（奄美市産業支援センター改修）

1 背景・目的

○奄美市では、H27年度に『フリーランスが最も働きやすい島化計画』を策定し、「フリーランス寺子屋」などを中心に人材育成事業を推進してきた。今後は育成したフリーランス人材のビジネス性向上を目指し、協業等を可能にする拠点施設の整備が不可欠である。

○奄美の地理的特性と親和性が高い「フリーランス」という新たな働き方と情報通信産業振興の取組強化とあわせて、伝統工芸品である本場奄美大島紬の新たな活用を図るため、奄美市産業支援センターのリノベーションにより「奄美市WorkStyle Lab」を整備することで、雇用の拡充、人材育成、交流人口の拡大を図る。

○情報通信産業及び場所にとらわれない働き方を行うフリーランス等の拠点施設として、島内外の交流によるビジネス性の向上、人材育成及び誘致、企業誘致、ワーケーション支援、起業家支援、雇用及び就職支援を行うことで産業の振興、地域活性化に資する施設を目指す。

2 奄美市WorkStyle Lab（奄美市産業支援センター2階）の施設概要



施設外観



コワーキングスペースイメージ

- 所在地 鹿児島県奄美市名瀬浦上町48-1
- 鉄筋コンクリート2階建 延床面積2015.158㎡
- 2階部分に“奄美市WorkStyle Lab”を整備 延床面積427.1㎡

3 主な機能

- コワーキングスペース⇒フリーランス等の場所にとらわれない働き方による共同作業場、ICT人材育成及び就職に向けたスキルアップ支援機能、事業所の雇用拡大支援機能
- キッズスペース⇒イベント時の子供の一時預かり機能
- 商品開発スペース⇒特産品等の商品開発及びチャレンジショップ機能
- カフェスペース⇒施設利用者の休憩所
- 会議スペース⇒会議利用及び商談等の機能
- 集中作業スペース⇒個人利用による作業場、テレワーク及びワーケーション機能
- オフィススペース⇒奄美へ進出する企業のチャレンジ支援機能、雇用創造支援拠点機能

4 期待される効果

（株）しーまが施設コミュニティをマネジメントすることで、情報産業及び育成したフリーランスに加え、新たな業種・人材の発掘、育成を図るとともに人材誘致・企業誘致による各種連携強化を総合的に支援し、「Amami Work Style」を確立する。

さらに、雇用創造協議会を配置することにより、事業所魅力向上・事業拡大の取組、人材育成の取組、就職促進の取組、移住支援を一体的に行うことが可能となる。



フリーランスのビジネス性向上、起業家育成、雇用拡大、就職促進、移住促進、企業誘致から島内所得の向上

